



ご紹介

レベルソ・トリビュート・ノナンティエム 「エナメル」

ディープブルーの星空に包まれた
デジタル表示による時間の新しい解釈

概要

- ・ 困難を極めたムーブメント：243 個の部品と 42 時間のパワーリザーブを備えたキャリバー826
- ・ 見事なクラフツマンシップ：ナイトブルーのエナメルの空を背景に輝く 70 個のピンクゴールド製の星を 10 時間かけて制作
- ・ 限定モデル：90 本限定

ジャガー・ルクルトは、レベルソの新たな表現として、誕生 90 周年を記念して 2021 年に発表されたレベルソ・トリビュート・ノナンティエム「エナメル」に続き、18K ピンクゴールドにエレガントなサンレイ仕上げを施したグレーダイヤルと裏面にエナメル装飾をあしらったタイムピースを発表します。90 本の限定生産となるこの新作モデルは、グラン・メゾンが絶え間なく追及してきた技術革新が、時代を超越したデザインと上質なクラフツマンシップに融合した形を改めて示します。

ポロ競技場から高級時計製造へ-進化するアイコン

1931 年に制作されたレベルソは、ファッショナブルな「スポーツ・ジェントルマン」の要望を満たすようにデザインされました。1858 年から 1947 年までのイギリス統治時代に、インドでポロ競技に興じていた軍将校らによって、ポロ競技の過酷さに耐えられる時計を制作してほしいという要望が出されました。その答えが、デザイン性と機能性を巧みに組み合わせたレベルソでした。レベルソは、まもなく多種多様な職業のお洒落好きな人たちに愛用されるようになり、男性用および女性用の新しいバリエーションの登場によって、すぐに当初のスポーツモデルとしての用途を超えるようになりました。そのアイコン的な反転式ケース（歴史的の特許 CH159982）と特徴的なアールデコ調のラインは決して変わることはなく、レベルソは世界で最も有名な腕時計の 1 つとなりました。

レベルソは、スタイルと機能が巧みに統合したモデルとして誕生しました。アールデコの美学に根ざしたレベルソはまた、ジャガー・ルクルトの専門技術による機械的革新を体現しています。製造当初からレベルソのキャリバーは長方形のケースの曲線に沿うように設計されており、スペースを十分に活用することは、キャリバーの精度を最大限に高めるための画期的なアプローチでした。1931 年、



レベルソは独特な長方形のケースで、高級時計における革新と評価されました。ケースの形状に合わせたキャリバーを搭載し、衝撃や湿度、経年劣化からキャリバーを保護するために専用のケースリングがセットされていました。

技術的挑戦を乗り越えたマニファクチュールは、1990 年代初頭に再び技術的挑戦に積極的に取り組み、レベルソにハイコンプリケーションを搭載しました。1991 年、60 周年を記念して発表されたレベルソ・ソワサンティエムはパワーリザーブと日付表示を備え、さらに初めてサファイアクリスタルのケースバックを採用することで、その貴重な機構を眺められるようになりました。その後 10 年の間に、5 つの偉大な伝統的複雑機構が再解釈され、ムーブメントの構造や視覚的な表示が長方形のレベルソのケースに合わせて再構築されました。そして 2001 年、さらに 10 年の時を経て、レベルソ・セプタンティエムが発表されました。

レベルソ生誕 90 周年にあたる 2021 年、ジャガー・ルクルトはレベルソ・トリビュート・ノナンティエムを制作しました。レベルソに心躍る斬新なスタイル・ランゲージをもたらしたモデルは、時計製造において最も馴染み深い複雑機構をまったく新しい外観で表現しました。

表ダイヤルには新色を採用、裏面にはエナメルとラッカーの装飾

美しさと洗練されたクラフツマンシップを追求し続けるレベルソ・トリビュート・ノナンティエム「エナメル」の新しい解釈は、エレガントなサンレイブラッシュ仕上げを施したグレーダイヤルと豊かな装飾をあしらった裏面が特徴です。細長い植字インデックス、ドーフィン針、レールウェイミニッツトラックといったレベルソ・トリビュートのシンプルなデザインは、複雑機構を際立たせています。12 時位置に配された「グランドデイト」表示は、ケースとダイヤルの長方形に呼応するピンクゴールドカラーの植字フレームによって引き立てられ、ダイヤルの下半分にあるスモールセコンドカウンターの内側には、ディープブルーの空に浮かぶ星々を背景にしたムーンフェイズが表示されています。これらのディテールの色は、裏ダイヤルの色と呼応しており、クラシカルでエレガントなデザインを演出しています。

ケースを回転させると、星空の美しさに包まれたノナンティエム独自の目を楽しませるディスプレイが現れます。ダイヤルには、サイズの異なる 2 つの丸い開口部が数字の 8 の字のように重なり合って配置され、ケースの上部と下部の縁にあしらわれた装飾と同じゴドロンで囲まれています。上部の小さな開口部には、ホワイトを背景にデジタルセミジャンピングアワーが、時間表示の下には、大きな開口部の回転ディスクに分が表示され、表示を部分的に隠す 3/4 プレートには、深みのあるブルーラッカー仕上げが施されています。小さなピンクゴールド製の星はラッカーの表面に写され、夜空を表現しています。中央の小さな円の中では、ポリッシュ仕上げの太陽と月が、地平線の上を通過しながら昼と夜を示します。水平線の下は半円はギョーシェ彫りの太陽光線で装飾され、下部の開口部全体を 18K ピンクゴールド製ビーズの輪が縁取っています。

初代ノナンティエムではピンクゴールドが一面に広がり、表示を囲んでいた大きな面は、星を散りばめた豊かなブルーのエナメルを何層にも重ねることで、星降る夜空へと姿を変えました。緯度と経度



のラインは手持ち式のレーザーでエングレービングされ、ピンクゴールド製ケースの下地を浮かび上がらせています。

革新的な機械技術によって生まれ変わった伝統的な複雑機構

時計の両面で同じ時刻を表示し、243 個の部品で構成されるキャリバー826 は、レベルソ・トリビュート・ノナンティエム「エナメル」のために特別に考案され、開発、生産、組み立てのすべてが自社内で行われました。ケースの形状に合わせてムーブメントを設計するというジャガー・ルクルトの哲学を考えると、これまで円形ムーブメントのために考案されていた複雑機構を長方形のレベルソのために設計することは特別な挑戦でした。2021 年、グランドデイト表示をダイヤル上部の限られたスペースに収めるため、ジャガー・ルクルトのエンジニアは、通常のように 2 枚のディスクを「重ねる」のではなく、小さな 2 枚の隣り合うディスク（1 枚は 1〜9 の単位用、もう 1 枚は 10、20、30 の単位用）で構成したまったく新しい機構を開発しました。1 桁の日付が終わるとき、単位用ディスクの小さなフックがもう 1 枚のディスクに引っ掛かり、それを回転させて 2 桁の数字（10、11、12 など）を作り出します。この特許取得済みの発明には、日付を表す 2 つの数字のうち、一方が他方よりわずかに下にずれることなく、まったく同じ高さで表示されるというさらなる利点があります。

ここ数十年はほとんど採用されていなかったデジタルアワーの複雑機構ですが、1930 年代にはグランメゾンの時計職人たちによって一部のキャリバーに組み込まれていました。ジャガー・ルクルトのエンジニアは、より緩やかでエレガントな移り変わりを可能にするため、瞬時にジャンプする機構ではなく、セミジャンピング機構を採用しました。また、瞬時にジャンプする場合は急激で大きなエネルギーが必要なため、この選択はパワーリザーブの保護にもつながります。

90 本限定で生産されるレベルソ・トリビュート・ノナンティエム「エナメル」の新しい解釈は、レベルソの永遠性と汎用性、そして革新的な機械技術と卓越性ととともに、職人技と創造性に対するグランメゾンの絶え間ない専心の姿勢を際立たせています。

技術仕様

レベルソ・トリビュート・ノナンティエム「エナメル」

ケース：18K ピンクゴールド

サイズ：49.4 mm x 29.9 mm x 11.72 mm

ムーブメント：手巻キャリバー826

機能：時、分、スモールセコンド、グランドデイト、ムーンフェイズ（表面）、デジタルセミジャンピングアワー、ディスクでの分表示。ナイト&デイ表示（裏面）

表ダイヤル：サンレイ仕上げグレー

裏ダイヤル：ブルーエナメル、ラッカー

パワーリザーブ：42 時間

防水性：3 気圧



ストラップ：ブラックアリゲーター

バックル：交換可能なピンバックル

リファレンス：Q71125E1

90 本限定モデル

レベルソについて

1931 年、ジャガー・ルクルトは、20 世紀のデザインのクラシックとなるタイムピース、レベルソを発表しました。ポロの激しい試合にも耐えられるように作られており、すっきりとしたアールデコ調のラインと特徴的な反転式ケースを備えたこの時計は、瞬時に識別することができます。誕生から 90 年間、レベルソはアイデンティティに妥協することなく自らの存在を常に変化させてきました。79 種類以上のキャリバーに加え、39 件の特許を取得。何も描かれていないメタルの裏面はクリエイティブな表現のためのキャンバスとなり、エナメル、エングレービング、ジュエルストーンなどで装飾が施されました。レベルソ誕生から 90 年以上経った今日でも、変わることなく、その誕生にインスピレーションを与えた現代の精神を象徴し続けています。

ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ渓谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカー™ の中のウォッチメーカーとして知られるマニュファクチュールは、1,400 を超えるキャリバーの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年以上にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニュファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさと独特で控え目な洗練とを組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

jaeger-lecoultre.com